

## やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）

えいごネットの「やさしく読める英語ニュース」の音声ファイルを聞いて、下の空欄の単語を聞き取る練習をしてみましょう。

### What a comeback: Rikako Ikee storms into Olympic team

Although she told the world she had leukemia two years ago, Rikako Ikee has ( 1 ) her way back into Olympic contention.

She booked a ( 2 ) in this summer's Tokyo Games by winning the women's 100-meter butterfly at the national swimming ( 3 ) on April 4.

Her winning time of 57.77 seconds ( 4 ) her for the 4x100m medley ( 5 ).

The 20-year-old was ( 6 ) after her ( 7 ), saying she was "so happy."

---

<ヒント>

- (1) ここは現在完了で過去分詞形が入る。スペルに注意！
- (2) book a ( 2 ) in ~ で、「～への進出を決める」という意味。
- (3) カタカナで日本語でもよく使われるが、スペルに注意して書いてみよう。
- (4) 57.77秒の記録によって東京オリンピック代表選手に内定を果たした。
- (5) 100メートルを4人の選手が交代で泳ぐ競技。LとRの音をしっかり聞き分けよう。
- (6) 池江選手は試合の後どのような表情だっただろう。
- (7) 池江選手が so happy だったのは、彼女が〇〇したから。

## やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）解答編

---

### <解答>

- (1) fought **動** fight の過去形・過去分詞形。fight one's way back ~で、「困難を乗り越え～へ戻る」。
- (2) spot **名** book a spot in (または to) ~ で、「～への進出を決める」。
- (3) championships **名** 選手権大会。基本的に複数形。
- (4) qualifies **動** ~を適任・適格とする、予選を通過する。(qualify for ~で、「～への出場の資格を得る」)
- (5) relay **名** リレー。
- (6) tearful **形** 涙ぐんだ。
- (7) victory **名** 勝利。優勝。

### <ニュース解説（英文の和訳ではありません）>

2021年4月に行われた競泳の日本選手権で、池江璃花子選手がリレー種目で東京オリンピックの代表に内定したニュース。池江選手は2019年2月に急性リンパ性白血病の診断を受け、治療に専念。身体に大きな負担がかかる抗がん剤治療を受けるなど、病と闘いながら競泳への復帰を目指していた。退院後1年間のリハビリと練習を経て臨んだ今大会で4冠を達成。リレー2種目（400メートルリレー、400メートルメドレーリレー）で東京五輪の代表に内定した。池江選手は、100メートルバタフライで優勝を決めた直後のインタビューで、「自分がすごくつらくて、しんどくても、努力は必ず報われるんだなと思いました」と涙声で語った。池江選手の泳ぎとインタビューは日本水泳連盟のYouTubeチャンネルで見ることができる。

### <関連リンク>

第97回 日本選手権水泳競技大会 2日目 準決勝・決勝  
(池江選手インタビュー・日本水泳連盟 YouTube チャンネル)

<https://www.youtube.com/watch?v=jZ00AkYRSxo&t=1372s>